

を変えないで大きさだけを変える時は「Shift」を押しながらドラッグします。

## フォトギャラリーによるデジカメ写真の加工

普通のデジカメ写真も加工（レタッチ）を施すと、見違えるような素敵な写真になります。今回は無料でダウンロードできる Microsoft のフォトギャラリー2011 を使います。

フォトギャラリーはライブ・エッセンシャル 2011（または2012）のプログラム達の中の一つで無料でダウンロードできます。インストールにあたっては、良く使う Live メール、ムービーメーカーおよびフォトギャラリーの3種程度に留めた方が良いでしょう。

### 1. 起動

Windows Live フォトギャラリー を起動します。

### 2. 回転（傾きの補正）

殆どの写真は傾いています。これを補正します。

傾き.jpg をダブルクリックして開きます。

「傾きの調整」をクリックします。

建物や橋などが自動的に垂直/水平に回転し、余白部分も自動的に切り取られます。



### 3. トリミング

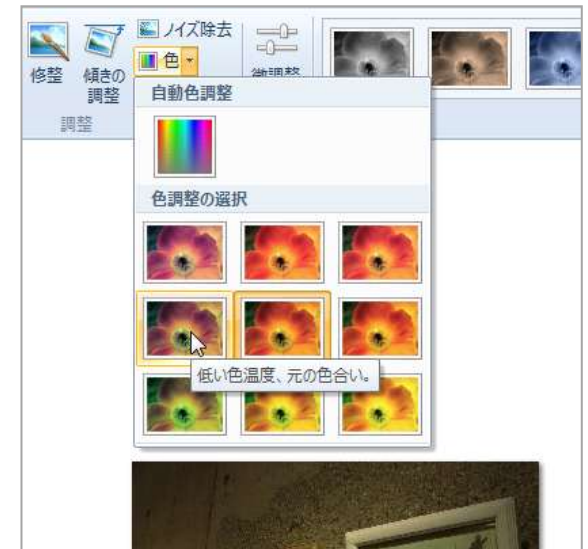
「トリミング」を押すと元の画像と同じ縦横比で一回り小さい枠が現れます。周りのハンドルマーク（枠にある小さな口）をドラッグして切り取る範囲を決めます。縦横比



### 5. 色の補正

色補正.jpg を開きます。

調整一色一色から、より自然な色合いになるものを探します。



### 6. 明るさ、コントラストの調整

調整一露出から適正と感じられる明るさを選びます。



### 7. ノイズ除去

暗い被写体を撮影すると、砂地のようなツブツブが見えることがあります（粒子が粗いと言います）。これを軽減する機能です。

ノイズ.jpg を開きます。

ノイズ除去をクリックします。除去後多少ピンボケ気味になりますので気を付けましょう。

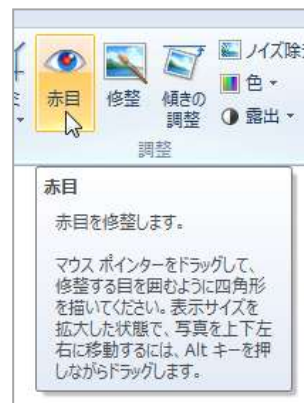
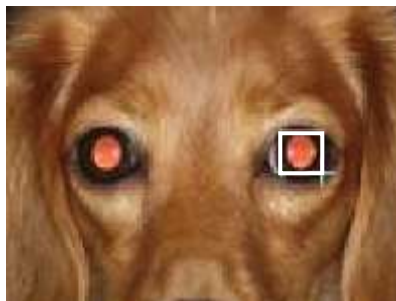


### 8. 赤目の修正

フラッシュ撮影をすると目が赤くなることがあります。これを修正する機能です。

赤目.jpg を開きます。

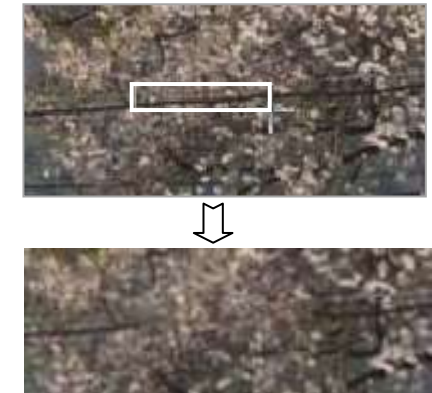
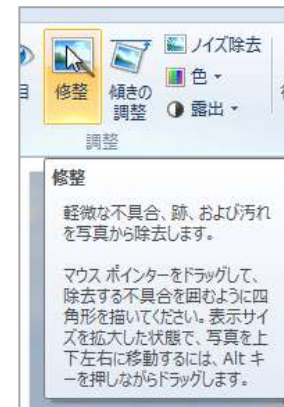
調整－赤目をクリックしてから、補正したい目を囲むようにドラッグします。最近のカメラは赤目軽減のフラッシュが選べるようになっています。



### 9. ゴミを取る

写りこんでしまった電線や鳥などを消す機能です。顔のニキビやホクロなども取れるすぐれものです。

電線.jpg を開きます。



調整－修正をクリックし、電線のある部分をドラッグで囲みます。あまり大きな範囲は囲めません。なるべく消したい部分だけを狭く囲むとまくなります。

### 10. 合成

2枚の写真(同じ位置・同じ大きさで撮った2枚)の良い所取りで合成写真を作ります。

黄色いクチバシを開けて騒いでいるヒナとそれを見守る親ツバメを一緒に写真に納めます。

ツバメ親.jpg とツバメヒナ.jpg の2枚を指定して、作成－ツール－合成写真 をクリックします。

ヒナの写真のどこを、もう一枚の写真に入換えるかを聞いてきます。



親どりを入れたい場所（ここに入れて！）をドラッグで選びます。  
どちらが良いですか？に出ている親どりを指定すると、その写真に入れ替わります。

## 11. パノラマ写真

横に長い景色などを分割して撮影したものを合成します。撮影する時は1/3程度ずつ重ねて撮影しておきます。



屈斜路湖1～3.jpgを選んで 作成—パノラマ写真をクリックします。  
合成したパノラマ写真を保存する場所とファイル名を聞いてくるので指定しOKします。

※上級者はマニュアルモードで露出を固定して全ての写真を撮るとつなぎ目が自然です